

2024 年度
夏季北海道学生
スポーツ射撃競技大会

期 日:2024 年 8 月 17 日(土)・18 日(日)

場 所:宮の沢屋内競技場

主 催:日本学生ライフル射撃連盟 北海道支部

大学名:

氏 名:

大会次第

集合 8月17日(土) 9:00
 開会式 8月17日(土) 9:15～ 司会:大橋 希花 (総務幹事)
 開会の辞 法理 明日馬 (副幹事長)
 大会会長挨拶 和泉 年昭 (支部長)
 選手宣誓 北海道大学
 競技審判長注意 阿久澤 秀之
 競技種目 男子 10m エアーライフル立射 60 発競技 (AR60)
 女子 10m エアーライフル立射 60 発競技 (AR60W)
 10m エアーピストル立射 60 発競技 (AP60)
 10m ビームライフル立射 60 発競技 (10mBR60MW)
 10m ビームピストル 60 発競技 (BP60)
 競技日程 これらは、下記のとおりとする。
 閉会式 8月18日(日) 16:15～

司会:鈴木 士元 (総務幹事)
 成績発表:大田 結菜 (記録)

	講 閉会の辞		和泉 年昭 (支部長) 法理 明日馬 (副幹事長)		
表彰	A R 6 0	団体	優勝杯:1位	賞状:1位まで	
		個人	トロフィー:3位まで	賞状:6位まで	
	A R 6 0 W	団体	優勝杯:1位	賞状:2位まで	
		個人	トロフィー:3位まで	賞状:6位まで	
	A P 6 0	個人	景品:1位まで	賞状:3位まで	
	B R 6 0 M W	個人	景品:3位まで	賞状:3位まで	
	B P 6 0	個人	景品:3位まで	賞状:3位まで	

競技日程

	AR	S60/AP60	10mBRS60MW/BP60					
	1/A/ α	10:30～12:00	a	10:15～ 11:00	c	12:45～ 13:30	e	15:15～ 16:00
18日(土)	2/B/ β	13:30～15:00	b	11:30～ 12:15	d	14:00～ 14:45	/	
	3/C/ γ	10:00～11:30	f	10:00～ 10:45	i	13:45～ 14:30		
19日(日)	AR60W Final	12:45～13:45	g	11:15～ 12:00	/			
	AR60 Final	14:30～15:30	h	12:30～ 13:15				

大会要綱

1. 参加資格

品位と名誉を重んじ、礼儀と規律を守り、スポーツマンの模範となるような健全な精神を持ち、開催全種目とも、日本学生ライフル射撃連盟加盟校の射撃部員または、学連会議において参加が認められたもの。

2. 参加申し込み方法

参加申し込みは、参加受付期間中に各大学単位で申し込むこと。段級を受験する者があれば合わせて申し込むこと。

3. 参加料

AR・AP;2,000 円、BR・BP;1,000 円、SB;4,000 円

参加種目の中で参加料が最も高いものを 1 種目目とし、2 種目目以降は AR・AP;1,000 円、BR・BP;500 円

4. 射座割り、仕事割り

これらは、別記のとおりとする。

5. 競技上の注意

競技は、ISSF競技規則、及び慣例をもって行う。

(1) 服装・銃器

1. 競技開始前に、用具検査を受けなければならない。
2. 用具検査は、大会期間中いつでも受けることができる。用具検査は用具検査室にて行う。
3. 用具検査はISSF競技規則、及び慣例をもって行う。
4. 不体裁な服装をしているもの、あるいは規格外の銃器を使用している者は出場を禁止することがある。

6. ファイナル進出の可否が問われる順位決定

競技規則集 6.15.1 及び 6.17.1.1 を適用し決定する。

7. 抗議

- (1) 競技に関する抗議は、その事態発生後20分以内に主将名で文書にて競技委員長宛に提出すること。
- (2) 審査に関する抗議は、発表後 10分以内に主将名で文書にて競技委員長宛に提出すること。
- (3) 抗議は 1 件につき5000円とする。抗議が認められれば抗議料は返却する。

8. 安全規定

日本ライフル射撃協会国内危害予防規定並びに競技規則 6.2 の安全規定を遵守のこと。これらの規定に違反したときはジュリー団の多数決により警告を経ずに減点、失格を科すことがある。

参加上の注意

1. 標的の記入には十分注意して、ボールペンまたはサインペンを使用し、不適格な場合は修正したあと必ず訂正印を受けること。訂正印なきものは無効となることがある。
2. 出場選手の変更をしようとする場合や棄権をする場合は、「射座変更・棄権申請書」を競技開始の10分前までに競技委員長宛に届け出ること。いずれの場合も届出がなければ失格とする。なおこれらの届出は学連指定の用紙を使用すること。
3. 射手の遅刻は競技開始後何分でも認める。但しファイナルにおいては30分前の出頭に遅刻した場合減点とし、出頭時刻後10分以内に出頭しなかった選手は最初の脱落者とし、DNS表示がなされる。
4. 射撃線より前方に人がいない限り、空撃ち・照準練習は行っても良い。ただし実弾を発射してはならず、競技進行の妨げとならないようにすること。
5. 審査室内では飲食・喫煙は禁止。
6. 危険防止について参加選手は勿論、各大学主将もその責任において十分注意を払うこと。
7. 審査中は、関係者以外の審査室への出入りを禁止する。
8. 射座後部は通路、ギャラリー席になっているが、競技中は静かにすること。
9. 宮の沢屋内競技場は土足厳禁。
10. 宮の沢屋内競技場では、ゴミの分別収集を行っているのでゴミを捨てる際にはきちんと分別し、指定されたゴミ入れへ捨てること。
11. 射場内(2階)禁煙及び、電子機器の使用禁止。
12. 控室は競技の妨げにならないよう節度をもって利用すること。
13. 競技大会にふさわしい服装で参加すること。
14. 各射群ごとに数名の選手を指名、選出し、競技後検査(フォローアップ検査)を実施する。フォローアップに関する銃器、用具を許可無く射座から持ちだしてはいけない。

感染症対策

新型コロナウイルス感染症の流行に際して、大会期間中の感染拡大防止を目的として本大会では「公益社団法人日本ライフル射撃協会競技会等開催・実施時の感染防止策ガイドライン/チェックリスト」の内容に沿って行う。参加者にガイドライン/チェックリスト内容の周知を行い、本大会のみならず日常・今後の大会においても感染拡大防止に努められることを目的とする。なお、ガイドライン/チェックリスト内容は本パンフレット末尾に添付されている。

射 座 割

AR	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
1/A/ α	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60
	(予備)	(予備)	(予備)	(予備)	予備	奥村涼	川村優介	樋浦颯汰	(予備)	西村丞弥	予備	予備	加藤桃子	大田結菜	徳田暖	(予備)	予備	長法蒼月	齋藤凧沙	
								団体		団体				団体		団体				
2/B/ β	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60
	(予備)	(予備)	(予備)	(予備)	予備	予備	阿久澤秀之	竹内星流	(予備)	泉禎人	杉谷徹哉	秋川由実	原田侑実	村山心春	予備	(予備)	予備	予備	矢挽智也	
							団体				団体	団体		団体						

AR	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
3/C/ γ	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60	AR60
	(予備)	(予備)	(予備)	(予備)	予備	予備	竹内航平	矢挽智也	(予備)	牧野航平	丸山大貴	藤村優那	予備	赤坂美穂	予備	(予備)	予備	法理明日馬	辻航太	
								左	団体		団体		団体		団体					

BR	20	21	22	BR	20	21	22
a	10m BR6 OM W	10m BR6 OM W	10m BR6 OM W	b	10m BR6 OM W	10m BR6 OM W	10m BR6 OM W
	本田圭遼	予備	鵜飼諒		伴久一郎	伊藤匠汰	田中伶奈
c	10m BR6 OM	10m BR6 OM	10m BR6 OM	d	10m BR6 OM	10m BR6 OM	10m BR6 OM
	豊田喜成	伊藤優汰	吉田かの子		右田陽大	予備	渡部愛彩
e	10m BR6 OM	10m BR6 OM	10m BR6 OM	e	10m BR6 OM	10m BR6 OM	10m BR6 OM
	田中あまね	予備	小牧璃珀				

BP	1	3	BP	1	3
a	10m BP6 0	10m BP6 0	b	10m BP6 0	10m BP6 0
	大橋希花	予備		竹田昇互	法理明日馬
c	10m BP6 0	10m BP6 0	d	10m BP6 0	10m BP6 0
	中森悠登	鈴木雄英		梅本樹弥	山崎虎哲
				左	
e	10m BP6 0	10m BP6 0	e	10m BP6 0	10m BP6 0
	藤江蓮	大田結菜			

BR	20	21	22	BR	20	21	22
f	10m BR6 OM W	10m BR6 OM W	10m BR6 OM W	g	10m BR6 OM W	10m BR6 OM W	10m BR6 OM W
	増井颯太	予備	牧山昭菜		辰見建哉	西村采海	本間大貴

BP	1	3	BP	1	3
f	10m BP6 0	10m BP6 0	g	10m BP6 0	10m BP6 0
	予備	予備		予備	予備
h	10m BP6 0	10m BP6 0	i	10m BP6 0	10m BP6 0
	予備	予備		予備	予備

仕事割り

	1/A/α	2/B/β	3/C/γ
射場 Jury	辻	赤坂	阿久澤
審査 Jury	阿久澤	大橋	奥村
用検 Jury	矢挽	法理	徳田
射場長	杉谷	加藤桃子	村山
射補	竹内	丸山	原田
審査長	丸山	齋藤	秋川
用検長	赤坂	長法	西村丞弥
確認	西村采海	川村	鵜飼
記 点	鈴木雄英	西村丞弥	本田
	梅本	竹田	右田
記録・計算	右田	鈴木雄英	吉田
	小牧	伊藤匠汰	田中あまね
回収	中森	竹内	泉

Final	
審査 Jury	学連
射場 Jury	学連
射場長	学連
審査長	学連
監的	各校
	各校
	各校
	各校
	各校
	各校
アナウンサー	学連
バル	学連

	a	b	c	d	e
射場長・BR記	牧野	大橋	奥村	奥村	奥村
	吉田	藤江	本間	伊藤優汰	中森
	/	藤村	小牧	/	/
	渡部	鵜飼	伊藤匠汰	伴	右田
	f	g	h	i	
	大田	大橋	/	/	
	樋浦	増井	/	/	
	/	牧山	/	/	
	田中伶奈	豊田	/	/	

ごみ管理
学連

大会役員

大会委員長	袴田 登喜造
大会副委員	和泉 年昭
競技委員長	赤坂 美穂
大会組織委員長	赤坂 美穂
競技審判長	阿久澤 秀之
競技普及幹事	小野 壮洵
選手育成幹事	辻 航太

ジュリー

赤坂 美穂
阿久澤 秀之
小野 壮洵
法理 明日馬
大橋 希花
奥村 涼
鈴木 絢弓
徳田 暖
長尾 匠真
牧野 航平
矢挽 智也

企画幹事	矢挽 智也
段級幹事	徳田 暖
記録幹事	村山 心春
広報幹事	加藤 桃子
会計幹事	鈴木 絢弓
総務幹事	大橋 希花
	鈴木 士元
渉外幹事	奥村 涼
	牧野 航平
庶務幹事	長尾 匠真

大会役員

企画	長法 蒼月
	成田 好花
広報	西村 丞弥
	玉垣 柚珠乃
書記	安部 恵丞
	能宗 虹成
会計	小川 遥奈
	杉谷 徹哉
記録	大田 結菜
	山口 太郎
庶務	加藤 麻椰
	桑原 宏太

2024 年度 夏季北海道学生スポーツ射撃大会
公式パンフレット

発行日 2024 年 8 月 17 日
発行者 日本学生ライフル射撃連盟
北海道支部幹事長 赤坂 美穂
編集・作成 企画幹事 矢挽 智也

公益社団法人日本ライフル射撃協会 競技会等開催・実施時の感染防止策ガイドライン／チェックリスト

全般的な事項 開催にあたっては開催地の自治体基準に従うこと

- 各事項がきちんと遵守されているか会場内を定期的に確認すること
- 万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、参加当日に参加者より提出を求めた情報について、保存期間（少なくとも1月以上）を定めて保存しておくこと
- イベント後に参加者から新型コロナウイルス感染症を発症したとの報告があった場合や、地域の生活圏において感染拡大の可能性が報告された場合、施設の立地する自治体の対応方針に従うこと

競技会等参加募集時の対応

- 参加者が以下の事項に該当する場合は、参加の見合わせを求める（募集要項に明記）
 - 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航 又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- マスクを着用（射座で競技を行っていない、参加受付時や着替え時等の際にはマスクを着用）
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- 選手間は1m以上を確保して競技できるよう射座配置を工夫すること
- 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと

当日の参加受付時の対応

- 射場役員、スタッフには、熱中症に注意した上で、マスクを着用させること
- 当日、複数射群の場合は各射群毎に受付を行い、競技終了後は滞留することなく帰宅を推奨

競技会等参加者への対応

- マスク等の準備
 - 参加者がマスクを準備しているか確認すること
 - 競技を行っていない際にはマスクを着用すること 着用する場合は熱中症に注意すること
- 観客の管理
 - 観客同士が密な状態とならないよう、必要に応じ、あらかじめ観客席の数を減らすなどの対応をとること
 - 熱中症に注意の上、マスクを着用すること
- 競技会場
 - 競技会を室内で実施する場合には、換気の悪い密閉空間とならないよう、十分な換気を行うこと
 - 定期的に窓を開け外気を取り入れる等の換気を行うこと
- ゴミの廃棄
 - 自分のゴミは、自分で持ち帰るように掲示すること
 - マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手を洗い、手指消毒すること

主催者の射撃場管理者への依頼事項

- 手洗い場所
 - 手洗い場には石鹸（ポンプ型が望ましい）を用意すること
 - 「手洗いは30秒以上」等の掲示をすること

各競技会の特性等を勘案して、上記以外に必要な取組を適宜盛り込んでいただきますようお願いいたします